

# 新しい「滋賀県道路整備アクションプログラム」の策定 (道路計画課)

どこに、どんな道路が、いつまでに必要かを具体的に示した10年間の道路整備計画である「しがけんどうろ滋賀県道路整備アクションプログラム」(平成15年度公表)を見直しています。

昨年12月4日の第1回のワーキングに続き、平成20年1月22日(火)に「第2回東近江地域ワーキング」を開催しました。「見直し後のアクションプログラム(案)」に対するご意見のほか、事業実施において配慮すべき事項や今後の道路整備に対する課題等についてのご意見を数多くいただきました。

## ●見直し後の「アクションプログラム(案)」に対する意見

- ▶ 道路特定財源の暫定税率が廃止されると、県の道路整備はどうなるのか心配だ。
- ▶ 国道421号石樽トンネルの開通による中部圏と東近江地域の経済効果に期待する。
- ▶ 国道8号の六枚橋交差点付近は県道も国道も大変混雑しており、早期に渋滞対策が必要だ。
- ▶ 子供達の通学路整備を一番に考えて欲しい。
- ▶ 道路整備を早く進めるためには、地元も要望するだけでなく協力体制の整備が必要である。

### 今後の予定

平成20年4月上旬に、平成20～29年度の新しい「滋賀県道路整備アクションプログラム」を公表します。



第2回ワーキング風景

# 進む橋梁の耐震化 (道路計画課)

「きん きゅう ゆ そう どう ろ緊急輸送道路」は、大規模地震直後に緊急輸送をするために必要な道路で、兵庫県南部地震(平成7年[1995年])を契機に制定された地震対策特別措置法に位置づけられています。

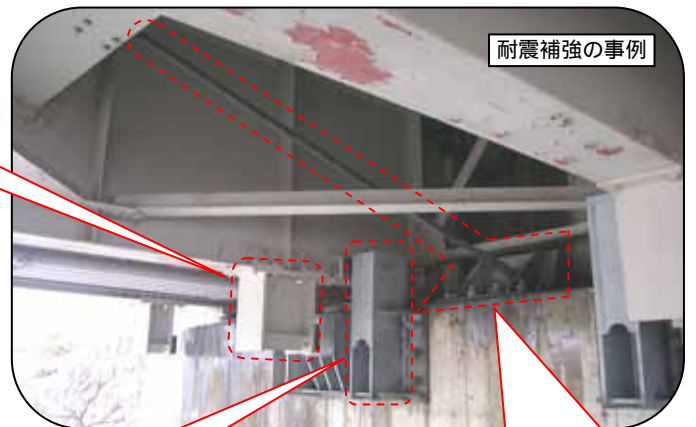
この緊急輸送道路の耐震性を確保するために、対策が必要な橋10橋梁のうち、すでに7橋梁について完成しており、現在、日野町別所地先にある別所橋の耐震補強工事を進めています。



別所橋

### 変位制限装置

縦方向の移動を防ぐ装置を新たに設置



耐震補強の事例

### 橋脚の補強

座屈などを防ぐために、鉄筋とコンクリートで巻き立てる

座屈とは・・・地震の力により柱が、曲がったり、はらんで壊れること。



耐震補強の事例

### 変位制限装置

横方向の移動を防ぐ装置を新たに設置

### 落橋防止装置

想定しきれない地盤の破壊等がおこった時に、橋台や橋脚から落下を防ぐ装置を新たに設置